

最初にお読みください

NEC

Color MultiWriter 9900C/9800C/9750C 設置手順書

本書は、オプションを装着するときに必要となるので、大切に保管してください。

- ・安全にご利用いただくために、別冊の『ユーザーズマニュアル』の「安全にご利用いただくために」を必ずお読みください。
- ・本書では、プリンター本体の設置方法を説明しています。実際にプリンターをご使用になるには、別冊の『ユーザーズマニュアル』をお読みください。

1 版
2006 年 12 月
帳票番号 DE3426J9-2

本書で説明しています。

プリンター本体の
設置をします

使用するプリンターの
環境を確認します

ネットワークを使用する場合

ネットワーク環境の
設定をします

プリンタードライバーの
インストールをします

参照

『Color MultiWriter 9900C/9800C/9750Cユーザーズマニュアル』の「第1章 プリンター環境の設定」

参照

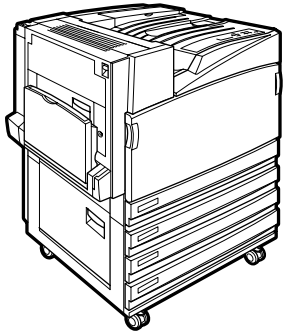
『Color MultiWriter 9900C/9800C/9750Cユーザーズマニュアル』の「第1章プリンター環境の設定」および本機に同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。

参照

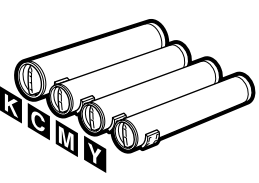
『Color MultiWriter 9900C/9800C/9750Cユーザーズマニュアル』の「第2章 プリンタードライバーのインストール」

1 同梱品を確認する

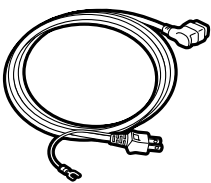
箱の中の同梱品がすべてそろっているかを確認します。



プリンター本体(両面機能付き)



トナーカートリッジ 4 本



電源コード



Color MultiWriter
9900C/9800C/9750C
ユーザーズマニュアル

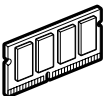


Color MultiWriter
9900C/9800C/9750C
設置手順書(本書)

保証書

NECサービス網一覧

オプション品



増設メモリー

補足

上図は、標準(両面機能付き)+3トレイモジュール(オプション)モデルです。

万一不足しているものや、破損しているものがあつた場合は、弊社の販売店またはサービス窓口にお問い合わせください。

2 設置場所を確認する

設置場所

⚠ 注意

機械は、重さ215kg(標準(両面機能付き)+大容量給紙モジュール(オプション)モデル+サイドトレイ(オプション)+フィニッシャ(オプション))に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

次のような点を考慮して設置場所を決めます。

- ・水平で安定した場所
- ・温度 10 ~ 32
- ・湿度 15 ~ 85% (結露がないこと)
- ・湿度が 32 のときは湿度 47.5% 以下、湿度が 85% のときは湿度 27.8 以下でお使いください。

電源について

⚠ 警告

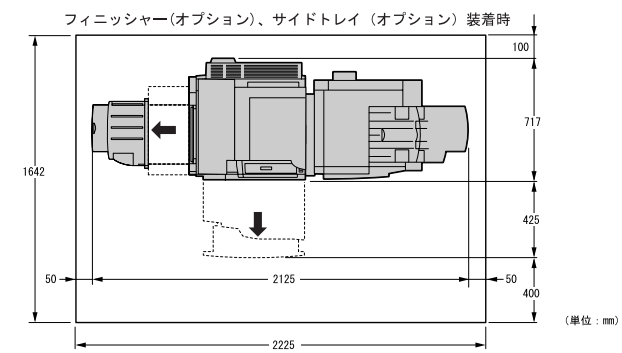
- ・電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、15Aとなっています。
 - ・万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
 - ・電源コンセントのアース端子
 - ・銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
 - ・接地工事(D種)を行っている接地端子
- ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。
- 次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
- ・ガス管(引火や爆発の危険があります。)
 - ・電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れる場合があります。)
 - ・水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

電源100V、15A以上、50/60Hz(1つの電源コンセントをプリンター専用にご使用してください)

設置スペース

⚠ 注意

機械の背面、上面奥と上面左側には通気口があります。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、機械の操作、消耗品の交換、および日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

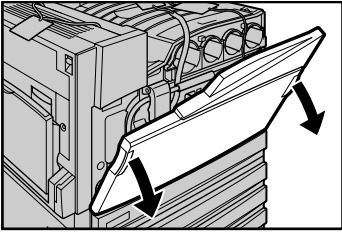


3 緩衝材を取り除く

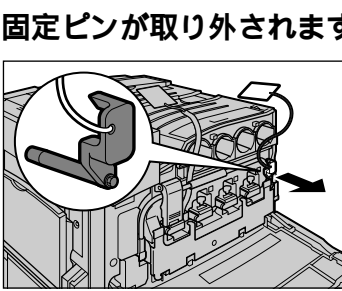
注記

- ・プリンターの開閉部を留めているテープは、すべて取り除いてください。
- ・取り外した緩衝材は、機械の内部に残さずに、必ず取り除いてください。

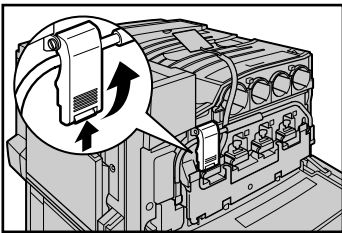
① フロントカバーを開けます。



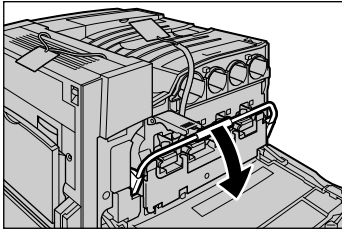
② 正面の右側のタグに付いている黒い固定ピンを、手前に引き抜きます。



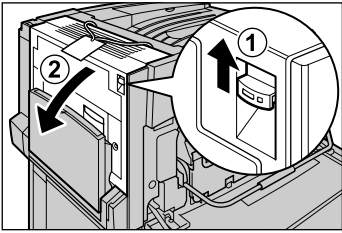
③ 正面左側にあるストッパーを持ち上げます。



④ ハンドルを下ろします。



⑤ 本体の左側カバーの解除レバーを押して、左側カバーを開けます()。

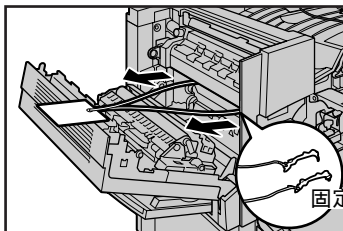


⑥ タグに付いている赤いひもを引き抜きます。

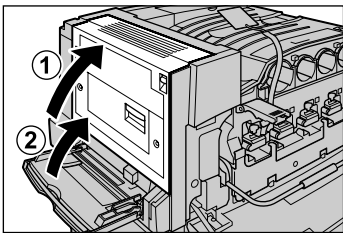
2つの固定ピンが取り外されます。

注記

- ・ガチンと音がしますが、異常ではありません。
- ・固定ピンは、機械の中に残さないでください。そのまま閉めると、故障の原因になります。
- ・斜めに引かず、矢印の方向にまっすぐ引いてください。

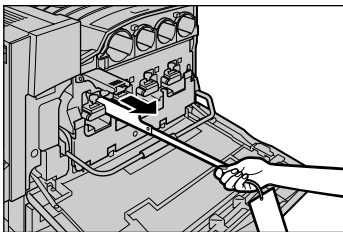


⑦ 左側カバー()、手差しトレイ()の順番に閉じます。



⑧ 本体正面のタグに付いている赤いビニールテープを、手前にゆっくり引き抜きます。

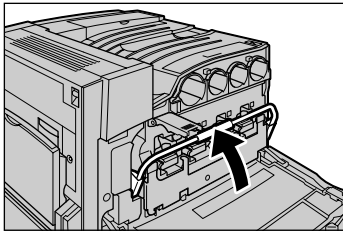
緩衝材が取り除かれます。



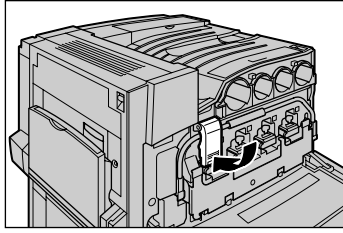
注記

緩衝材と一緒にドラムカートリッジが引き出されてしまった場合は、元の位置に押し込んでください。

⑨ ハンドルを上に戻します。



⑩ ストッパーを下ろします。



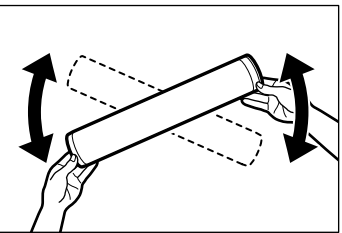
4 トナーカートリッジを取り付ける

⚠ 警告

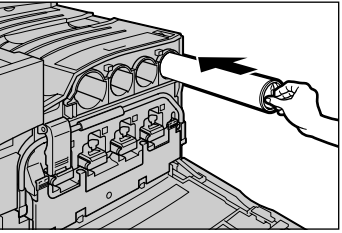
トナーカートリッジを絶対に火中に投げないでください。トナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

① トナーカートリッジ4本(KCMY)を、梱包箱から取り出します。

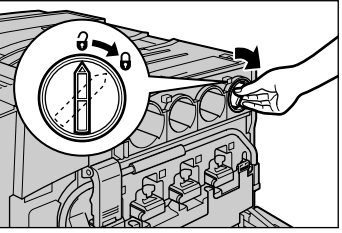
② 図のように、軽く3~4回振り、中のトナーを均一にします。



③ 本体正面のトナーカートリッジ差し込み位置と同じ色のトナーカートリッジを、矢印を上に向けて、機械の奥に突き当たるまで差し込みます。

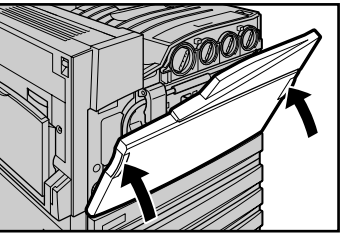


④ トナーカートリッジを、鍵印(開)まで右方向にまわして固定します。



⑤ 手順②~④を繰り返して、4本のトナーカートリッジをすべて取り付けます。

⑥ フロントカバーを閉じます。



補足

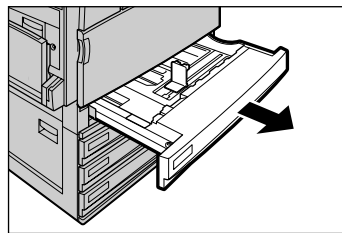
フロントカバーが閉まらない場合は、以下の手順に戻り、確認してください。

- ・ハンドルを上に戻す(手順3-⑨)。
- ・ストッパーを下ろす(手順3-⑩)。
- ・トナーカートリッジを固定する(手順4-④)。

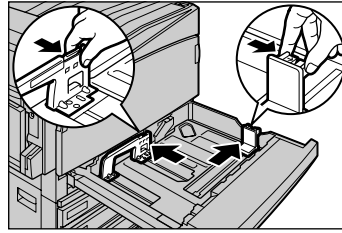
5 用紙をセットする

ここでは、トレイ1を例に、A4サイズの用紙をたて向きにセットする方法について説明します。

① 用紙トレイ1を、止まるまで手前に引き出します。



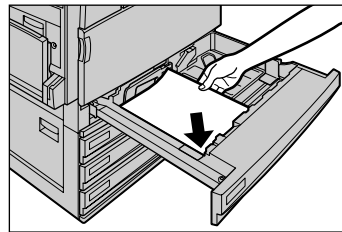
② トレイ内にある2か所の用紙ガイドレバーをクリップをつまみながら、外側にずらしします。



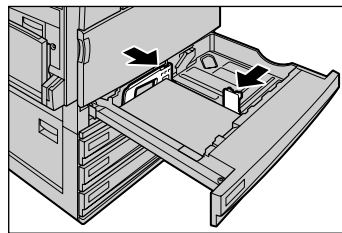
補足

工場出荷時、用紙トレイ1の用紙ガイドは、A4サイズのたて向きに設定されています。

③ 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして、左手前に用紙をセットします。



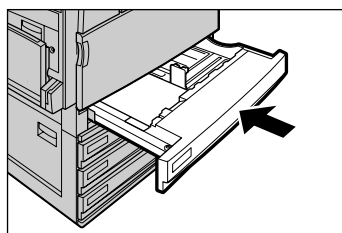
④ 用紙ガイドレバーのクリップをつまみながら、用紙の端に当たるまでずらしします。



注記

- ・折りめやシワが入った用紙や、カールしている用紙は使用しないでください。また、用紙上限を超えて、用紙をセットしないでください。
- ・用紙ガイドを用紙に強く押しつけすぎると、紙ぶまりの原因になります。
- ・用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドが目盛りサイズに合っていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、いったん用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。

⑤ 用紙トレイ1を、プリンターの奥までしっかり押し込みます。



注記

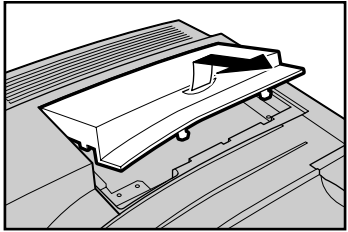
用紙トレイを、無理な力で押し込みすぎないようにしてください。

6 オプションを取り付ける

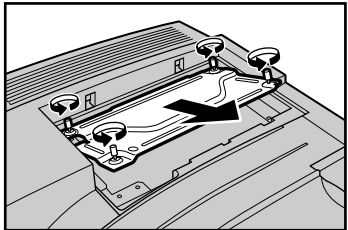
⚠ 注意

本オプションを設置する際は、必ず機器の電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま作業を行うと、静電気などによりオプションおよび機器が破損するおそれがあります。

- ① 本体上面の右奥にある、カバーの取っ手を持ち上げて、矢印の方向に外します。



- ② 4つのねじを、手前2か所、奥2か所の順番に、空回りするくらいまでゆるめて、金属の板を外します。



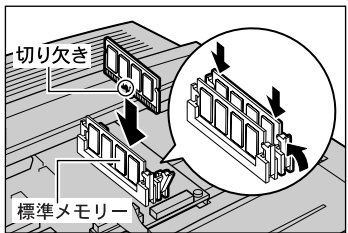
【注記】

ねじは、金属板からは完全に取り外さないでください。

増設メモリーを取り付ける場合

- ③ 増設メモリーを、切り欠きとスロット側の凸部分が正しく合うように持ち、右側の増設用スロットに真っすぐに差し込みます。軽く差し込んだ状態で、向こう側と手前側を強く押し込みます。

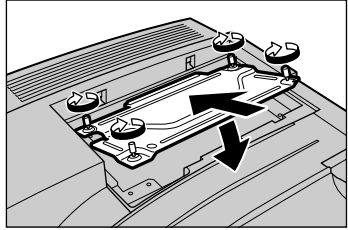
増設メモリーが確実に差し込まれると、両側にあるツメが立ち上がります。



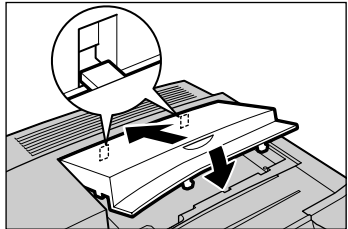
【注記】

増設メモリーは確実に押し込んでください。

- ④ 金属の板を差し込み、4か所のねじを留めます。



- ⑤ カバーを取り付けます。



7 インターフェイスケーブルを接続する

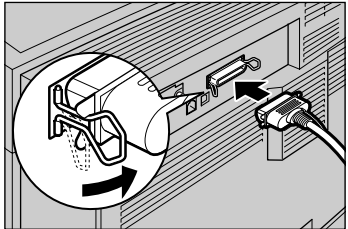
ローカルプリンターとして使用する場合は、パラレルケーブル、またはUSB ケーブルで本機とコンピュータを直接接続します。ネットワークプリンターとして使用する場合は、ネットワークケーブルを接続します。

ローカルプリンターとして使用する場合

【注記】

- USB ケーブルは、コンピュータにプリンタードライバーをインストールしてから接続してください。プリンタードライバーのインストール手順については、本機に同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。
- パラレルケーブルは、弊社別売品を使用してください。弊社取り扱い以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあります。
- 本機では、USB1.1とUSB2.0が使用できます。

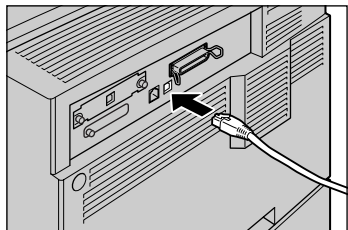
- ① パラレルケーブルの場合
本体背面のパラレルインターフェイスコネクタに、パラレルケーブルを接続します。両側のツメを起こして固定します。



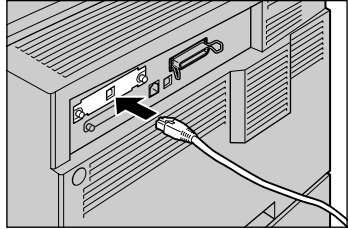
USBケーブルの場合

USBケーブルを本体背面のUSBインターフェイスコネクタに接続します。

<USB1.1の場合>



<USB2.0の場合>



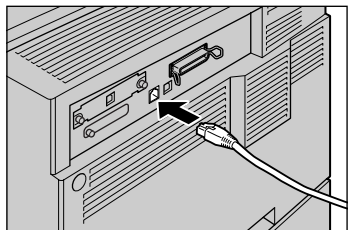
- ② パラレルケーブルの場合
コンピュータのパラレルインターフェイスコネクタに、パラレルケーブルを接続します。

USBケーブルの場合

コンピュータのUSBインターフェイスコネクタに、USBケーブルを接続します。

ネットワークプリンターとして使用する場合

- ① ネットワークケーブルを本体背面のネットワークインターフェイスコネクタに接続します。



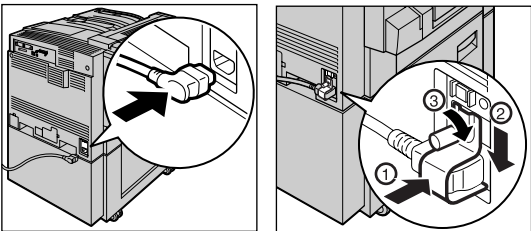
- ② コンピューターのネットワークインターフェイスコネクタに、ネットワークケーブルを接続します。

8 電源を入れる

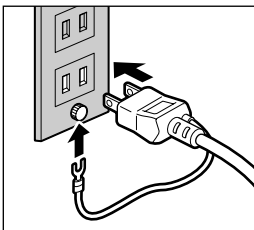
⚠ 警告

- 電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、15Aとなっています。
- 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
 - 電源コンセントのアース端子
 - 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
 - 接地工事(D種)を行っている接地端子

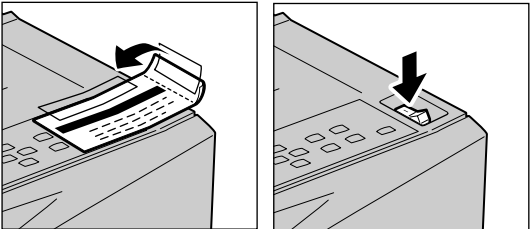
- ① 本体背面の電源コードのコネクタに、電源プラグを差し込みます。電源固定用ブラケットを、図のようにかぶせ（ ）コネクタ下の切れ込み部分に差し込むように押し下げて（ ）付属のネジで固定します（ ）。



- ② 電源コードのもう片方を、電源コンセントに差し込みます。電源コンセントにアース線が付いている場合は、アース線も接続します。



- ③ 本体上面の右側に貼られているシールをはがします。電源スイッチの「I」側を押します。電源が入ります。



操作パネルのディスプレイに【オマチクダサイ】と表示されたのち、【プリントデキマス】と表示されます。

【補足】

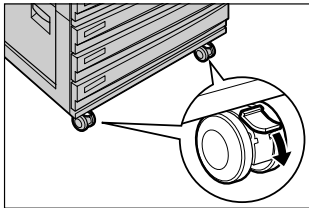
- お使いのネットワーク環境によっては、プリント可能になるまでに数分かかることがあります。
- 【プリントデキマス IPアドレス シュート フカ】と表示されることがありますが、そのまま操作を続けてください。

9 キャスターをロックする

⚠ 注意

- ① 機械を設置したあとは、キャスターについての移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動きケガの原因となるおそれがあります。

- ① 本体を定位置に置いてください。
② 本体正面にある、2か所のキャスターのストッパーを下に押しします。キャスターがロックされます。



10 用紙の種類の確認と設定をする

トレイにセットした用紙が、どの用紙種類に該当するのかを確認し、操作パネルで用紙種類を設定します。正しい画質の処理をするため、必ず用紙の種類の確認と設定をしてください。

【参照】

普通紙以外の用紙種類については、『Color MultiWriter 9900C/9800C/9750Cユーザーズマニュアル』を参照してください。

- ① セットした用紙の種類を確認します。

弊社の主な商品名	用紙の目安 上段：重さ 下段：500枚の厚さ
P紙、C紙など	64～80g/m ² 43.5mm (P紙) 44mm (C紙)
J紙、JD紙など	81～98g/m ²
WR100、Green100など	64～70g/m ² 47.5mm (WR紙) 49mm (Green100)

トレイに設定する 用紙種類	設定変更の操作
【フツウシ】	不要 手順11に進みます。
【ジョウシツシ】	必要 手順10-⑩～⑪で 用紙種類の設定をします。
【サイセイシ】	必要 手順10-⑩～⑪で 用紙種類の設定をします。

【フツウシ】の場合

設定は不要です。手順11に進んでください。

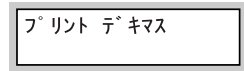
【ジョウシツシ】、【サイセイシ】の場合

手順10-⑩に進み、用紙トレイごとに用紙種類の設定をしてください。

【用紙種類】の設定値が【ジョウシツシ】、【サイセイシ】の場合

- ② 操作パネルのディスプレイに【プリントデキマス】と表示されていることを確認してください。

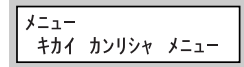
ここでは、用紙トレイ2にJ紙をセットした場合（【用紙種類】は、【ジョウシツシ】）を例に用紙種類の設定手順を説明します。ほかのトレイも同様に設定してください。



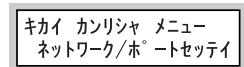
- ③ メニュー ボタンを押します。



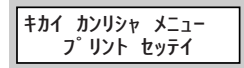
- ④ または ボタンを何度か押して、【キカイ カンリシャ メニュー】を選択します。



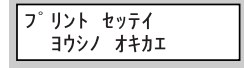
- ⑤ ボタンを1回押します。
戻るときは、 ボタンを押します。



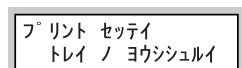
- ⑥ または ボタンを何度か押して、【プリント セッテイ】を選択します。



- ⑦ ボタンを1回押します。



- ⑧ または ボタンを何度か押して、設定するトレイ(例：【トレイ ノ ヨウシユルイ】)を選択します。



- ⑨ ボタンを1回押します。



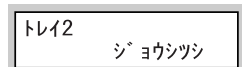
- ⑩ または ボタンを何度か押して、設定するトレイ(例：【トレイ 2】)を選択します。



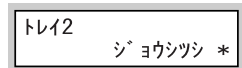
- ⑪ ボタンを1回押します。



- ⑫ または ボタンを何度か押して、設定するトレイ(例：【ジョウシツシ】)を選択します。



- ⑬ 排出/セット ボタンを押します。
用紙種類が確定し、【・】が表示されます。



- ⑭ ほかのトレイの用紙種類も設定するとき
は、 ボタンを1回押し、手順⑩～⑬を繰り返します。

- ⑮ メニュー ボタンを押します。

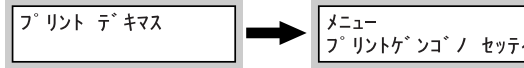
11 テストプリントをする

本機が正しく設置されたことを確認するために、テストプリントをします。

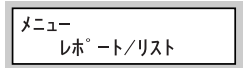
- ① メニュー ボタンを押します。

【補足】

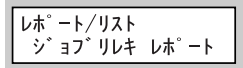
操作パネルのディスプレイに【プリント デキマス】と表示されていることを確認してから始めてください。



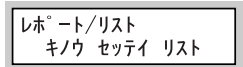
- ② または ボタンを何度か押して、【レポート/リスト】を選択します。



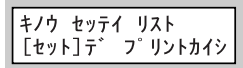
- ③ ボタンを1回押します。



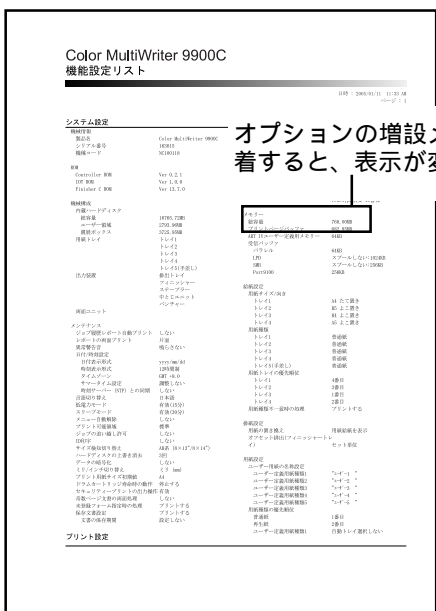
- ④ または ボタンを何度か押して、【キノウ セッテイ リスト】を選択します。



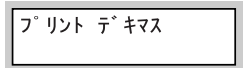
- ⑤ ボタンを1回押します。



- ⑥ 排出/セット ボタンを押します。
機能設定リストが印刷されます。



- ⑦ メニュー ボタンを押します。



【補足】

ディスプレイに、IPアドレスが取得できなかったというメッセージが表示されることがありますが、しばらくすると【プリント デキマス】に表示が変わります。必要に応じてプリンター環境の設定をしてください。

- ⑧ 『Color MultiWriter 9900C/9800C/9750Cユーザーズマニュアル』の「第1章プリンター環境の設定」を参照して、必要な設定を行います。

【補足】

環境の設定をしたら「第2章 プリンタードライバーのインストール」を参照して、コンピュータにプリンタードライバーをインストールしてください。